

## 新型コロナウイルス感染症対策としてオゾン発生器を設置しました

当院では感染症対策として、院内に順次オゾン発生器を設置していております。

オゾンの効果として、空間内に浮遊またはドアノブなどに付着した菌やウイルスの除菌・空間の消臭効果が期待できます。藤田医科大学の村田貴之教授らの研究グループは人体に影響を与えない低濃度のオゾンガスでも新型コロナウイルスに対して一定の除菌効果があるということ、世界に先駆けて実験的に明らかにしました。



※当院採用オゾン発生装置「BIOZONE シリーズ」参照：<http://www.03biotech.com/biozoneseries/>

※オゾン濃度監視センサー搭載：

有人環境下でも常に使用可能な濃度を保ち 24 時間体制で様々な感染リスクを軽減することが可能です。オゾン濃度が作業環境基準値となる 0.1ppmに達すると自動停止し、0.08ppmまで濃度が下がると再起動します。

※待合室、リハビリ室に加えて、診察室、フィットネス、レントゲン室にも増設しました。

これからも皆様が安心して受診・利用して頂けますよう、基本的な感染予防策(消毒、手洗い、マスク、フェイスシールド等)に加えて、感染リスクを低減させる取り組みを可能な限り行って参ります。